

群馬県にて「ポンプdeエコ」出張講演！ 短時間で学べるポンプの省エネ

近年省エネへの関心が高まる一方で、どのように省エネに取り組めばよいかわからない、という声も多いのが実態です。エネルギー管理指定工場等連絡会では、省エネ法で第一種、第二種に指定されている工場などで会員が構成され、各地区会で行われる講演会を通して、合理的かつ効果的に省エネの最新情報を共有することに努めています。

去る2016年12月22日に群馬県太田市にある「テクノプラザおおた」でエネルギー管理指定工場等連絡会 群馬地区会が開催されました。群馬県にある約50社の企業が参加され、トリシマを含む5社、



テクノプラザおおた



講演会

そして関東経済産業局がそれぞれ省エネに関する事例発表、講演を行いました。トリシマは2009年から活動を行っている「ポンプdeエコ」を紹介させていただきました。「ポンプdeエコ」とは、ポンプで省エネを提案するソリューション提案です。

ポンプdeエコ

講演会で発表した内容から3つを抜粋してご紹介します。

①省エネ効果が大きいポンプ

ポンプの中でも省エネ効果が大きいポンプがあります。とくに、バルブで吐出し量を絞って運転しているポンプ、そしてインバータで固定速運転しているポンプは必ず

省エネすることができますので、お心当たりのある方はぜひ一度トリシマへご連絡ください！

②ポンプとモータのマッチング

トリシマはポンプだけではなく、モータについても説明させていただきました。

高効率モータは効率が高い一方で、回転速度が速いです。そのため、モータのみで高効率化を行うと、運転点上がり、「電流値が上がった…」「省エネ効果がない…」と思うような省エネ効果が得られない可能性があります。しかし、ポンプとモータのマッチングを考慮し、ポンプにインペラカットを施すこと等により、エネルギーの増加分は解消され、省エネに貢献できます。

省エネ効果が大きいポンプ

こんなポンプ
ありませんか？

- ・バルブで吐出し量を絞って運転しているポンプ
- ・インバータで固定速運転しているポンプ
- ・年間の稼働時間が長いポンプ
- ・電動機の定格出力が大きいポンプ
- ・老朽化しているポンプ
- ・新規設備に導入するポンプ

